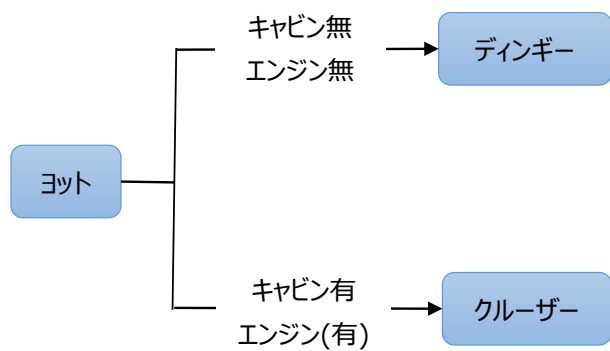


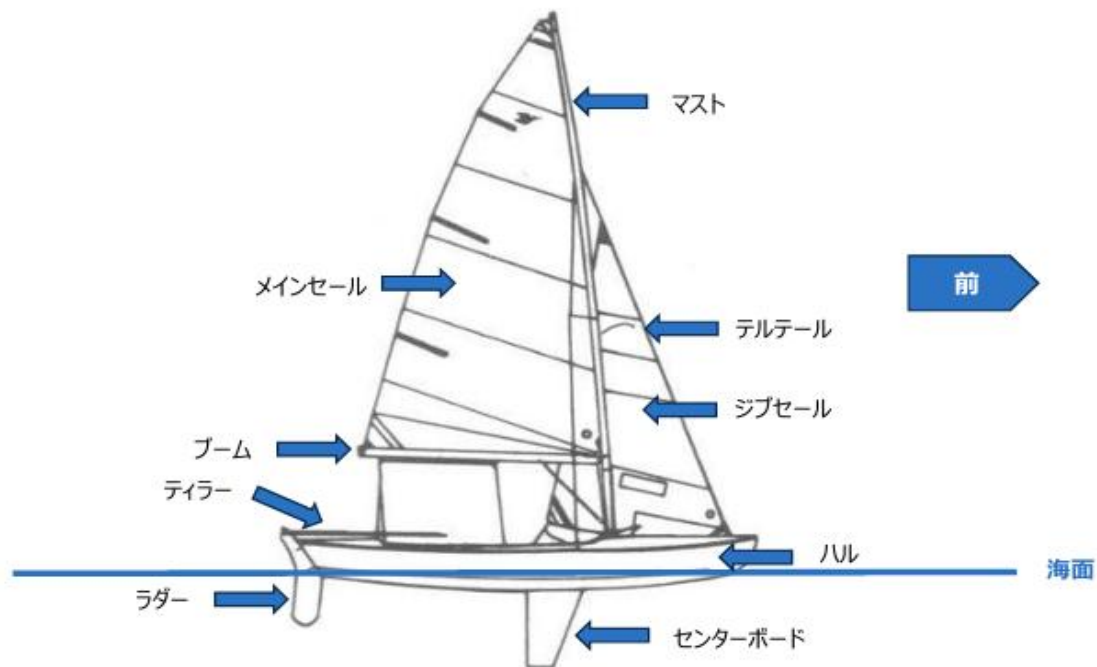
1. ヨットの種類



キャビン(客室)例



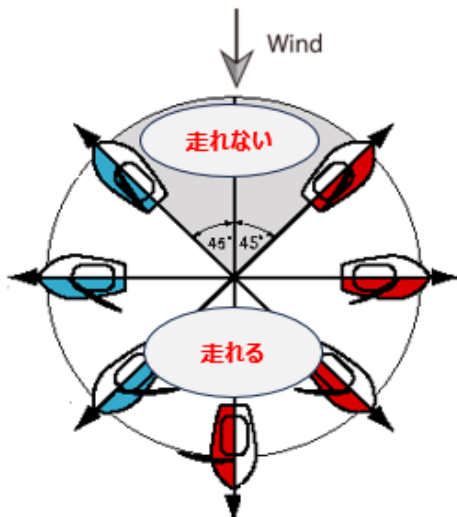
2. ヨットの名称



名称	役割
マスト	セールが取り付けられる支柱
メインセール	主帆 マスト後方、ブームの上に展開される一番大きなセール
ジブセール	マストより前に展開するヘッドセイルの中で、三角帆をジブという
ブーム	セールの底辺（フットと呼ぶ）を支える支柱 ブームはマストに直角に接続する
ティラー	舵柄 舵の操作するとき握り棒 ラダーについているのがティラー
ラダー	舵板 ラダーの角度を変えることで艇の進行方向が変わる
センターボード	艇体中央部から水中へ降ろす板 艇が横流れするのを防ぐ
テルテール	ジブセールの前部につけた毛糸 流れ方を目で見ることによって舵取りの目安に
ハル	艇体

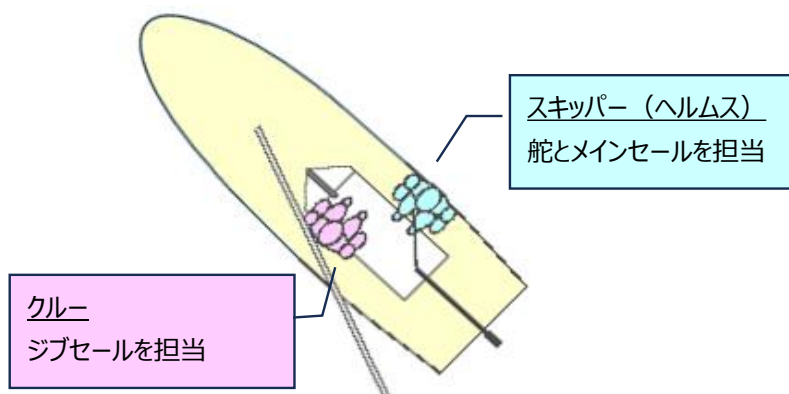
3. 風による走らせ方

ヨットは、風に向かって、おおそ左右45度以外ならどこへでも走って行ける。

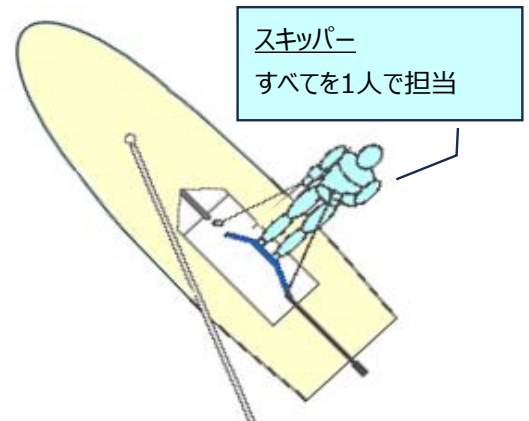


4. ヨットの乗り方

【2人乗り】

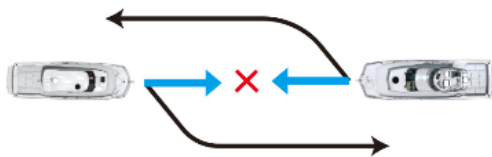


【1人乗り】

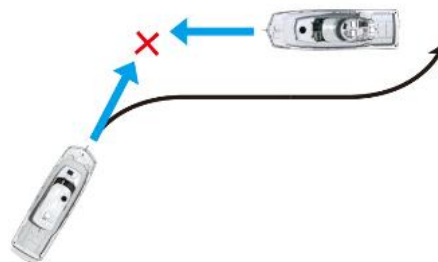


5. 海上衝突予防法（国際ルール）

- ・右に避ける。

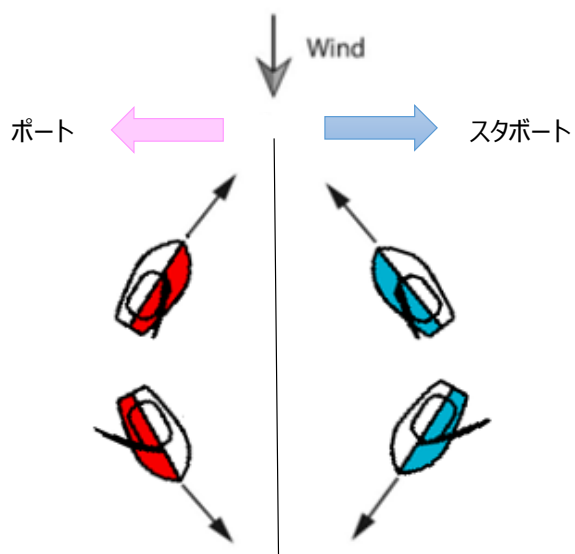


- ・相手艇を右に見る艇が避ける。



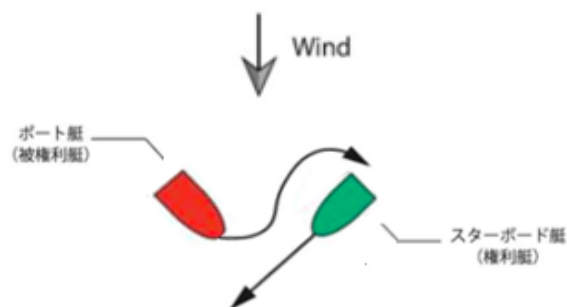
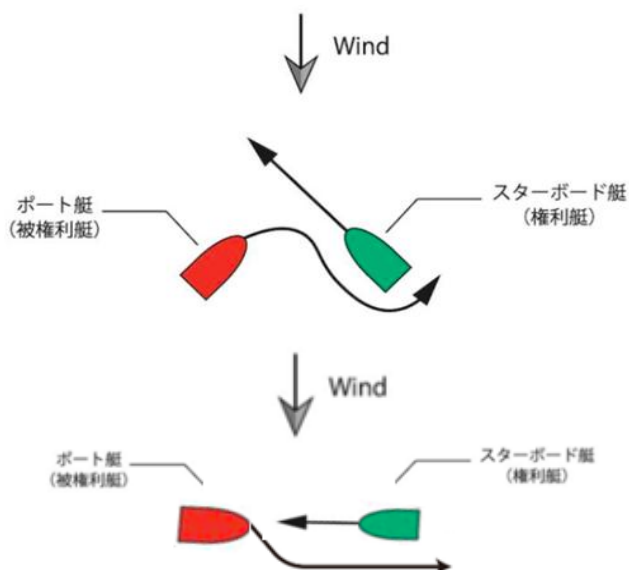
6. タック（風を受ける側）の違い

メインセーラーに風を受ける方向によって、タックは違う。



7. ヨットのルール

- ・出会ったとき、ポート艇が避ける。



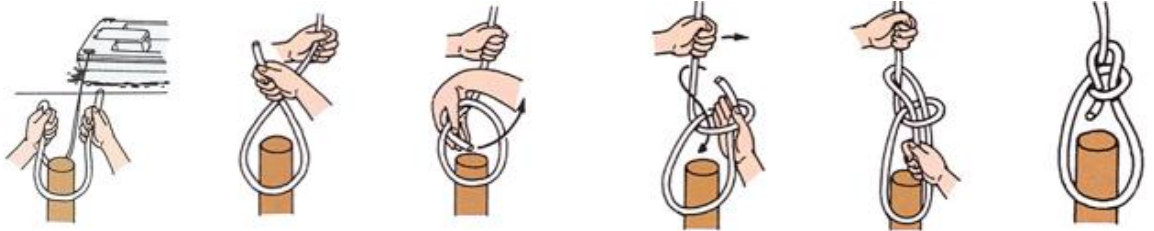
8. ロープワーク

■もやい結び（ボーラインノット）

- < 1 > 1. リングにロープを通す
2. 長い方のロープに輪を作る（ロープの重なりに注意）
3. ロープの先を輪の下から通す
4. 長い方のロープの下にくぐらせて輪に戻す



- < 2 > 1. 杭に左手のロープが上になる様に巻きつける
2. 右手のロープを上からクロスさせる
3. 右手のロープの端を握ったまま、手前の輪に上からくぐらせる
4. 右手の周りに輪ができれば、右手のロープの端を左手のロープの向こう側まいて、右手の周りの輪に戻す
5. 右手のロープの端を手前に引く



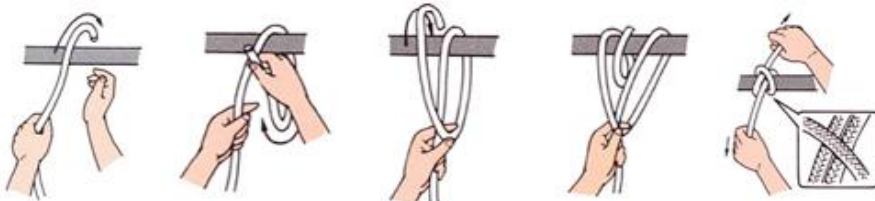
■八の字結び（エイトノット）

1. 8の字を作る
2. 上の輪っかに先端をくぐらせる
3. 右手のロープの端を引く



■巻き結び（クラブヒッチ）

- < 1 > 1. 上から向こう側にまわす
2. 左手のひとさし指に掛けながら、元のロープとクロスするように、もう一度上にまわす
3. ロープの先を手前にできているV字の間を通す
4. 両端のロープを締める。1本のロープで2本のロープを押さえている形になっているか確認



- < 2 > 1. 左手のロープが上になるように杭にロープを回す
2. 右手のロープを伸ばす
3. 伸ばしたロープ手前側が下になるようにして輪をつくる
4. 輪を杭に掛ける
5. ロープの両端を引く

